

1. 形成外科の理念・特色

当科は但馬丹後地域で唯一常勤医を有し、入院治療が可能な形成外科診療施設である。この地域における最終施設であり、あらゆる疾患に対応を行っている。疾患だけではなく、患者の背景にも着目し、その患者にとって望ましい治療を検討し、一例一例丁寧に診療を行うことを心がけている。また地方にあっても時代遅れの治療、独善的な治療に陥らないよう学会や研究会に積極的に参加し、当科であまり経験がない手術や難渋している症例には外部の専門医へのコンサルトや、手術指導のための招聘を行い、技量の向上に努めている。

2. 目標・プログラム

ア: 目標とする医師像

豊富な経験と知識を持ち、かつ技量向上のための研鑽を怠らず、謙虚な姿勢を持って丁寧に診療を行う医師。

イ: 経験できる診療、技術

基本的な創傷処置、形成外科的縫合法、局所皮弁や植皮による皮膚欠損の再建、有茎皮弁や遊離皮弁による皮膚軟部組織欠損の再建、顕微鏡下神経血管吻合手技、唇裂・口蓋裂に対する手術治療と音声言語訓練等の術後治療、体表面の先天性疾患に対する手術、新鮮熱傷の管理と治療、瘢痕拘縮・ケロイドに対する保存的治療と手術、皮膚皮下の良性腫瘍、軟部腫瘍の摘出手術とその再建、皮膚軟部悪性腫瘍の根治的切除と再建、顔面骨骨折の手術と術後治療、頭頸部悪性腫瘍切除後の再建、乳癌切除後の乳房再建、眼瞼下垂や睫毛内反症等変性疾患に対する手術、褥瘡等難治性潰瘍に対する保存的治療と手術、皮膚色素性疾患に対するレーザー治療(ルビーレーザー、v-beam)等。

3. 週間予定

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日/日曜日
午前	外来小手術、レーザー治療、病棟回診	入院患者手術、外来手術、病棟回診	外来小手術、レーザー治療、病棟回診	外来小手術、レーザー治療、病棟回診	入院患者手術、外来手術、病棟回診	病棟患者回診(当番医のみ)
午後	外来小手術、レーザー治療	入院患者手術、外来手術	外来小手術、レーザー治療	外来小手術、レーザー治療	入院患者手術、外来手術	
時間外	手術患者カンファレンス、勉強会、説明会等	入院患者カンファレンス	入院患者カンファレンス	入院患者カンファレンス	週末処置患者申し送り	

※病棟業務の習得具合により、外来診療も行っていく。

※※時間外や休日の呼び出し義務はないが、必要に応じて手術等緊急の対応を行うことがある。

4. 指導医・スタッフ

医師名	徳力 俊治 / TOKURIKI, Toshiharu / H6 卒
役職名	部長
専門	顔面頭頸部外科、唇顎口蓋裂、先天奇形、皮膚軟部腫瘍、難治性潰瘍
認定	<ul style="list-style-type: none">・ 社団法人 日本外科学会 外科認定医・ 社団法人 日本形成外科学会 形成外科専門医・ 日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医

医師名	井内 友美 / IUCHI, Tomomi / H13 卒
役職名	医長
専門	眼瞼、顔面頭頸部外科、形成外科一般
認定	<ul style="list-style-type: none">・ 社団法人 日本形成外科学会 形成外科専門医

医師名	太田 知佐 / OHTA, Chisa / H26 卒
役職名	専攻医
専門	形成外科一般
認定	

医師名	勝部 元紀 / KATSUBE, Motoki
役職名	非常勤
専門	頭蓋顎顔面外科、乳房再建
認定	<ul style="list-style-type: none">・ 日本形成外科学会専門医・ 日本頭蓋顎顔面外科学会専門医・ 日本創傷外科学会専門医

5. 診療設備

Q スイッチアレキサンドライトレーザー

V ビーム

スーパーライザー

6. 診療実績

平成 28 年手術件数

形成外科新患者(名)	914	形成外科入院/外来手術(件)	285/857
I. 外傷	172	III. 腫瘍	497
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷 で全身管理を要する非手術例	0	良性腫瘍(レーザー治療を除く)	430
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷の 手術例	4	悪性腫瘍	62
顔面軟部組織損傷	46	腫瘍の続発性	1
顔面骨折	27	腫瘍切除後の組織欠損(一次再建)	2
頭部・頸部・体幹の外傷	10	腫瘍切除後の組織欠損(二次再建)	2
上肢の外傷	62	IV. 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	17
下肢の外傷	17	V. 難治性腫瘍	108
外傷後の組織欠損(二次再建)	6	褥瘡	31
II. 先天異常	21	その他の潰瘍	77
唇裂・口蓋裂	5	VI. 炎症・変性疾患	129
頭蓋・顎・顔面の先天異常	9	VII. 美容(手術)	0
頰部の先天異常	0	VIII. その他	49
四肢の先天異常	4	Extra.レーザー治療	149
体幹(その他)の先天異常	3	良性腫瘍でのレーザー治療例	139
		美容処置でのレーザー治療例	10
合計		1,142	

平成 28 年実績

7. 主な業績

【学会発表】

当院で手術を行った熱傷後瘢痕拘縮症例の検討

公立豊岡病院 形成外科

高鞆広章

第 58 回日本形成外科学会総会・学術集会

平成 27 年 4 月 8～10 日 於:京都市

顔面神経主幹が 2 本存在した耳下腺腫瘍の 1 例

公立豊岡病院 形成外科

徳力俊治

第 42 回兵庫県形成外科医会研究会

平成 27 年 5 月 23 日 於:神戸市

術後創部の固定に陰圧創傷治療(NPWT)装置を用いた症例の検討

公立豊岡病院 形成外科

徳力俊治

第7回日本創傷外科学会総会・学術集会

平成27年7月24・25日 於:東京

頭蓋再建後の硬膜外膿瘍によって生じた骨欠損に対し、有茎筋膜弁と硬組織による頭蓋再建を行った3症例

公立豊岡病院 形成外科

徳力俊治

第33回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会

平成27年11月12・13日 於:宝塚市

8. 学会認定施設

日本形成外科学会認定施設

9. 連携するプログラム

・京都大学形成外科専門研修プログラム

基幹施設:京都大学医学部附属病院

公立豊岡病院での研修モデル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	京都大学形成外科(基幹施設)						例)神戸市立中央市民病院					
2年目	例)神戸市立中央市民病院											
3年目	例)神戸市立中央市民病院											
4年目	公立豊岡病院(地域医療) (福井赤十字/長浜赤十字/浜松労災/小倉記念 /赤穂市民/島田市民/島根中央/屋久島徳洲会)						京都大学形成外科(基幹施設)					

プログラム・資料請求に関する問い合わせ先:

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

京都大学医学部附属病院形成外科

電話:075-751-3613(医局直通)

FAX:075-751- 4340

e-mail: prs@kuhp.kyoto-u.ac.jp

Website : <http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~keisei/>